



0次予防センター

ワンディキッチン

募集要項

近江八幡市0次予防センター

目的

近江八幡市0次予防センター(以下、「センター」という。)の使用については、0次予防の概念である「市民の生涯活躍の推進」を実現するために、市民または法人がセンター内施設を活用し、センターの業務のうち「健康に関し地域で活躍する人材の育成に関すること」または「健康未来食品の開発および販売に関すること」を実施しようとする人に対し、センターのカフェおよび厨房等をワンディ方式で貸し出し、起業や生涯にわたり活躍できるように促すことを目的とする。

ワンディキッチンの目指す姿

- ▶ 将来、起業や料理人を目指している人が、調理販売を試行的に実施することで、販売する商品を工夫したり、集客や接客技術を身に付けたり、経営収支の見通しを持つことで、起業の実現を目指す。
- ▶ 将来起業までは考えていない人でも、自分の調理の技術を活用して健康未来食品を人に提供し喜んでいただけることで、やりがいや生きがいになることを目指す。
- ▶ 飲食店を経営している人が、独自の技術や販売手法を活用して健康未来食品の販売を行うことにより、健康未来食品の販売の拡大及び、0次予防の推進を目指す。

1. 近江八幡市0次予防センターの概要

- (1)所在地 近江八幡市友定町305番地
電 話 :0748-37-7411
ファックス:0748-37-7477
- (2)休館日 土・日曜日、祝祭日、年末年始等

2. 募集概要

- (1)貸し館できる施設
0次予防センター内 厨房、配膳・食事室、0次予防カフェ(別棟)
- (2)使用期間
一般市民は12か月を限度とし、法人は6か月を限度とする。
ただし、1か月前において貸館の予約がない場合は限度を超えても貸館を認める場合がある。
- (3)使用時間
午前9時から午後4時までの間
- (4)応募資格・対象者
センターを使用することができるのは、本事業目的を十分に理解し、次のいずれかに該当する人。

(一般市民)

- ▶ 将来料理人になりたい人
- ▶ 将来飲食店を始めてみたいけど、実験的に一度試してみたい人
- ▶ 育児や家事の合間の時間でお店を開きたい人。
- ▶ 生産した地元農作物等の料理を食べてもらいたい人
- ▶ 自分の得意な料理やお菓子を人に出してみたい人
- ▶ 食事やカフェを通して、地域の人とのコミュニケーションの場を楽しみたい人

(民間事業者)

- ▶ 民間事業者が有する技術を活用し、0次予防コンセプトである健康未来食品を提供できる民間事業者
- ▶ 新規の健康未来食品の開発及び販売をするためのマーケティングとして、試行的にチャレンジしたい民間事業者
- ▶ 健康未来食品を普及啓発することで、0次予防を推進することに社会貢献したいと考えている民間事業者

(5)使用場所

来客を対応できるのは、カフェまたは配膳・食事室とし、厨房には一般客は立ち入らせないこと。

(6)使用期間および使用回数

上記2(2)の使用期間のうち、1(2)に定める休館日以外のセンター開所日で、申請者と市長で協議のうえ調整した期間。

	対象者	使用回数
健康未来食品の販売 または、調理品の販売	個人	1か月最大5回 12か月まで
	民間事業者	1か月最大5回 6か月まで

(7) 使用できる内容は、健康未来食品の食料品もしくは調理品の販売とする。

※ センター厨房(飲食店営業許可施設)で可能なこと

- 一般食堂
- 軽食喫茶
- 菓子製造
- 弁当屋
- 総菜屋

《飲食物販売の条件》

- * 厨房で調理し、その場で飲食することを基本とする。
- * 家庭で作ったものは販売できない。
- * 許可施設で作ったものであること。
- * 持ち帰り品は食品表示法で定められたラベル添付が必要。

(8)貸館料

室名	単位	金額		
		市民	民間事業者	
			市内	市外
厨房	1時間	300円	400円	800円
配膳・食事室	1時間	100円	100円	200円
カフェ	1時間	400円	600円	1,200円

- ① 冷暖房使用の場合 使用料の30%
- ② 施設等に備え付けのガスコンロまたは電磁調理器を使用する場合
1台につき200円
- ③ その他料金等

施設使用時の備品の使用料、光熱費、出店料は無料とするが、交通費、通信費、コピー費等は申請者の負担とする。
売上げ金は、使用者の収入とする。

3. 使用の申請および承認

使用を希望する者は、市長あてに申請し、その許可を受けなければいけない。使用申請の提出を受けて、市長はその内容を審査し、次のいずれかに該当するときは許可しない。

- (ア) 当該事業の目的またはセンターの設置目的に反すると認められること。
- (イ) 公の秩序または善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
- (ウ) 危険物を使用するもので、災害発生のおそれがあるとき。
- (エ) センターの施設もしくは設備または器具等を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (オ) 集団的または常習的に暴力または不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (カ) その他センターの管理運営上支障があると認められるとき。
- (キ) 著しく営利を目的とすると認められるとき。
- (ク) 申請内容がセンターの事業実施に支障があると認められるとき。
- (ケ) 近江八幡市暴力団排除条例に違反すると認められるとき。

4. 順守事項

使用の許可を受けた者(以下、「使用者」という。)は、「自主衛生管理マニュアル」に基づき衛生管理に努めるとともに、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 物品の搬入、搬出ならびに準備は使用者において行うこと。
- (2) 物品の搬入、搬出を含む使用期間中において、災害、事故および盗難等による物品の破損紛失等トラブルについては、すべて使用者の責任とし、近江八幡市またはセンターはその責任を一切負わないこと。

- (3) センターの施設または設備を損傷しないこと。
- (4) 他の利用者に危害または迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (5) 開設にあたっての宣伝ならびに予約受付・接客・配膳等は使用者で行うこと。
なお、宣伝のためのチラシ案やSNSの発信案があれば、事前に紙ベースで提出のこと。
- (6) その他市長が指示したこと。

5. 施設等の変更の禁止

あらかじめ市長の許可を受けた場合を除き、使用者はセンターの施設もしくは設備に変更を加え、または特別な設備を設けてはいけない。

6. 使用許可の取消し等

市長は、次のいずれかに該当するときは、使用の許可を取消し、または使用を制限し、もしくは使用の停止を命じることができる。

- (1) 使用者が使用の目的に違反して使用したとき。
- (2) 使用者が偽りその他不正の手段によって使用の許可をうけたとき。
- (3) 使用者が8(1)～(9)のいずれかに該当するに至ったとき。
- (4) 使用者がこの要項および近江八幡市0次予防センター条例ならびに同条例施行規則の規定に違反したとき。
- (5) その他市長が特に必要と認めるとき。

7. 原状回復の義務

使用者はその使用を終了したときは、その使用に係る施設および設備を原状に回復しなければならない。前条の規定により使用の許可を取消されたときも、同様とする。

8. 損傷および滅失の届出

使用者または使用に関わる者は、センターの施設または設備を損傷し、または滅失させたときは、直ちにその旨を市長に届出て、その指示を受けなければならない。

9. 使用許可までの流れ

- ① 使用許可申請書(様式1)の提出・目的・目標の確認(初回出店前)
- ② 使用期間の調整
- ③ 使用許可書(様式2)の受領
- ④ 事業実施
- ⑤ 使用報告書(様式5)の提出

厨房を使用した場合は、ワンディシェフ運営日誌(様式A)、食品の入荷点検・購入先記録表(様式B)、冷蔵庫・冷凍庫温度管理記録表(様式C)を併せて提出

10. 申請書類提出方法

センターへ直接持参。

11. その他

- ① 準備や後片付けを含めて、発生したゴミは出店者が持ち帰り、その都度清掃を行うこと。
- ② 厨房を利用する場合は、センターの「自主衛生管理マニュアル」を事前に読み、その内容を順守すること。
- ③ センター内で実施の事業等により使用の影響が生じる場合は、あらかじめ調整を行うものとする。
- ④ 募集要項に記載のない事項については、市長と申請者で協議のうえ決定する。

ワンディキッチン出店の心構え

① 出店に必要なものをチェックしましょう。

《準備リスト》

販売物

おつり(例:商品の値段が500円なら500円玉や100円玉を多めに。お札ならお客様への経緯を示すためにもしわなどが少ないきれいなお札が望ましい。)

プライスカード(販売価格表示)・・・大きく、見やすく、インパクトを持たせる。

ディスプレイ用の什器や装飾品

マスキングテープ(掲示用)

はさみ

ペン・画用紙・・・思いついたときに掲示案内などを作るのに便利

商品の持ち帰り袋

ゴミ袋

電卓

領収書

売上管理表

在庫管理表

名刺

チラシ(掲示用・配布用)

大きい布(ディスプレイ用・バックヤード用・・・自分の荷物や道具を目隠しするため)

自分の昼食・飲物

製造者・製造場所・賞味期限等が明記されたラベルシール(詳細は保健所に確認してください)

来店者アンケート・・・お客様のニーズや意見を聞く場でもあります。

客観的な意見を積極的に求めましょう。

サンクスカード(来店者に後日送るお礼の手紙)・・・チラシや次回の予告なども同封して販路をつなぎましょう。

② 出店時の注意

・出店時間には準備と後片付けも含まれています。時間は厳守してください。

・節電を心がけ、搬入等の長時間の外出時には空調機や電気を消してください。

・出店の準備に入られるとき、搬入等の外出時と戻られたとき、お帰りの際には必ず窓口に声をかけてください。

・カフェや本館の入口付近での自分の商品に対する宣伝のためのチラシ配布や声掛けは可能です。ただし、一般の来所者や他のイベントでの来場者の方に配慮して、過度にならないようにしてください。(カフェにて**の販売をしていますので、ぜひお

立ち寄りください。)

- 出店時間中の携帯やタブレット操作、読書、外出は控えましょう。
- カフェ内での昼食は OK です。その際はできるだけバックヤードやお客様から見えないところで召し上がってください。
- 自分の荷物や道具を置くための場所や机などのバックヤードを用意しましょう。食べ物や飲物は机上には置かず、布をかけたりバックヤードや机の下に見えないように置いたりして保管しましょう。
- お帰りの際に「報告書」にご記入の上、担当者に提出をお願いします。
- 退所されるときには担当者の点検を受けてください。

近江幡市0次予防センター使用許可申請書

年 月 日	
近江八幡市長 あて	
住所 申請者 氏名 連絡先	
次のとおり、近江八幡市0次予防センターを使用したいので、許可くださるよう申請する。使用に当たっては、規則の規定を遵守する。	
使用年月日	年 月 日 () ~ 年 月 日 () (週 回 曜日 ・ 月 回 日)
使用時間	厨 房 時 分 ~ 時 分
	配膳食事室 時 分 ~ 時 分
	カフェ 時 分 ~ 時 分
使用回数	<input type="checkbox"/> 初めて <input type="checkbox"/> 1回目 <input type="checkbox"/> 2回目 <input type="checkbox"/> 3回目 <input type="checkbox"/> 4回目 <input type="checkbox"/> 5回以上
使用目的	<input type="checkbox"/> はじめてのワンディキッチン・ワンディレッスンへのチャレンジ <input type="checkbox"/> 出店のコンセプトを固めるため <input type="checkbox"/> 販売商品やメニューのリサーチ <input type="checkbox"/> 商品価格のリサーチ <input type="checkbox"/> 損益チェック <input type="checkbox"/> 得意な技能を人に伝えるため <input type="checkbox"/> その他 ()
売り上げ目標	A : 来客数 () 人 B : 販売単価 () 円 C : A × B = () 円
特技・特徴	店（講座）のイメージ等

近江八幡市0次予防センター使用許可書

年 月 日			
様			
近江八幡市長			
<p>年 月 日付で申請のありました、近江八幡市0次予防センターの使用について、次のとおり許可する。</p> <p>なお、使用に際しては近江八幡市0次予防センター条例、同条例施行規則及びこれらに基づく指示に従ってください。</p>			
使用日	年 月 日 ()		
店名（講座名）			
使用室名	厨 房	時 分～ 時 分	円
	配膳食事室	時 分～ 時 分	円
	カフェ	時 分～ 時 分	円
使用料合計	<p style="text-align: center;">_____ 円</p> <p>※使用日の前日までに納付してください</p>		
使用人数			
許可番号	第 号		
使用条件			
<p>(注) 使用に際しては、事前に打合せにご来館ください。</p> <p style="text-align: center;">この許可書を、使用当日必ずお持ちください。</p>			

近江八幡市0次予防センター使用報告書

年 月 日		
近江八幡市長 あて <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 住所 申請者 氏名 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 連絡先 </div> <p style="text-align: center;">近江八幡市0次予防センターを使用しましたので、次のとおり報告する。</p>		
使用年月日	年 月 日 ()	
使用時間	厨 房	時 分～ 時 分
	配膳食事室	時 分～ 時 分
	カフェ	時 分～ 時 分
店名（講座名）		
ワンデイキッチン	提供食数	
	収支	(収入) 円
		(支出) 円
		(差引) 円
ワンデイレッスン	受講者数	男性 名 ・ 女性 名
	収支	(収入) 円
		(支出) 円
		(差引) 円

